

令和3年度 第3回理事会議事録

会議名 公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会 令和3年度 第3回理事会

開催日時 令和4年 3月 2日(月) 18時30分～20時30分

開催場所 北九州市立東部障害者福祉会館 研修室6AB

理事現在数及び定足数 現在数 9名、定足数 5名

出席理事数 8名

(会場出席) 竹田英樹、森 聖子、神矢徹石

(ワライン出席) 柴田泰博、大串信義、吉松政春、磯田佳宏、林 芳江

(欠 席) 有延忠剛

(監事出席) 吉田秀樹(オンライン)

(監事欠席) 石田早苗

(事務局) 藤岡 保(西部障害者福祉会館長)、松本大史(身障協会事務局長)

塩田美納子(身障協会経理係長)、橋本智佳子(点字図書館主任)

門田和美(聴覚障害者情報センター主任)、大久保彩(障害者社会参加推進センター主任)

議 案 第10号議案『令和4年度 事業計画(案)について』(承認事項)

第11号議案『令和4年度 予算(案)について』(承認事項)

第12号議案『規程の変更について』(承認事項)

第13号議案『評議員会の招集について』(承認事項)

会議の概要

1. 開会のことば

松本事務局長から、理事定数9名に対し出席理事8名により定款第35条の規定に基づき理事会が成立することを報告した。続いて、同事務局長から本会議の議事進行及び議案資料について説明があった。

2. 理事長あいさつ

柴田理事長から、本日の出席に対する謝辞と併せて議案の審議についてお願いの挨拶があった。

3. 議案の審議状況及び議決結果等

定款の規定に基づき柴田理事長が議長となり、議案の審議に移った。

(1) 第10号議案『令和4年度 事業計画(案)について』(承認事項)

松本事務局長、森東部会館長、藤岡西部会館長が、別紙「令和4年度事業計画書(案)」に基づき、事業計画の説明を行った。新しい取り組みとして、災害時における法人のガイドラインおよび業務継続計画(BCP)の整備を行う旨を説明した。

その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。

(2) 第11号議案『令和4年度 予算(案)について』(承認事項)

松本事務局長が、別紙「令和4年度予算書(案)」に基づき、予算の説明を行った。また併せて、令和4年度は資金調達及び設備投資の予定がない旨も説明した。その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。

(3) 第12号議案『規程の変更について』(承認事項)

松本事務局長から、別紙「育児休業/介護休業規程変更にかかる新旧対照表」に基づき、育児および介護休業の対象者にかかる規程の変更について説明を行った。今回の変更は、令和4年の4月1日からの育児休業法および介護休業法の改正に合わせ、雇用期間が1年に満たない職員であっても育児休業、介護休業の申請が可能となるもの。議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決された。

(4) 第13号議案『評議員会の招集について』(承認事項)

松本事務局長から、評議員会の招集について、日時等の説明があった。

その後、議長から本案について質疑を求め討議した結果、原案どおり承認可決され3月17日(木)18時30分～東部障害者福祉会館 研修室6ABで評議員会を招集することとなった。

4. 報告事項

理事長、常務理事より職務状況報告を行った。

松本事務局長より、理事会で承認済である法人の基本財産の積み増しについて、積み増し額と運用先について報告された。

5. 議事録署名理事

議長より、本会の議事録署名を柴田理事長、竹田副理事長、吉田監事が行うことで確認した。

6. 閉会のことば

議長から、本日の議案の審議等に対して謝辞があり、20時30分、第3回理事会を終了した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した理事長、副理事長及び監事は署名捺印する。

令和4年3月25日

公益財団法人 北九州市身体障害者福祉協会

議 事 録 署 名 人

理 事 長

柴田泰博



副 理 事 長

竹田英樹



監 事

吉田秀樹

